

PTAの大切なお話

PTAとは

Parent-Teacher Association(保護者と教職員の団体)

PTAは「その学校に関わる保護者が協力し、子どもたちの健やかな成長をサポートする」ための自主的・主体的な集まりで、独立した組織です。単に学校行事の手伝いをするということではなく、私たち保護者も子どもとともに成長する機会と捉えると、視野がぐっと広がります。



PTAの目的

- ①子どもたちのために
- ②保護者同士のつながりを作る
- ③学校と保護者が同じ目標で協力する
- ④家庭、学校、地域のより良い関係構築に関わる



各種PTA活動

各活動を行なうときには、活動での狙いを明確にすることが重要です。

PTA 活動への理解

例：総会、組織説明など

環境の整備

例：除草・清掃活動、資源回収

保護者の学び

例：研修会、講演会など

安全の確保

例：登下校見守り、安全パトロールなど



親子で交流、絆を深める

例：親子会、体験活動など

情報発信

例：広報誌

ホームページ作成

会員同士の連帯感醸成

例：親睦球技大会、文化祭
保護者発表、懇親会など

ふれあい、つながりを大切に

顔と顔とのつながり、コミュニケーションが大切です。保護者が、子どもや先生と気軽にふれあうことができる機会をつくることで、積極的に関わる人が増えていきます。

また、私たち保護者は地域の一員でもあります。地域と学校をつなぐ役割を積極的に行なうことで、地域全体での子育てにつながります。

PTA活動通じ、年齢の異なる子どもたちが一緒に活動することで、子ども同士の縦のつながりが生まれます。